

## 富山大学 J A B E E の活用と技術士制度説明会 報告書

## 1. 概要

開催日時	2021年2月4日(木) 14:45~16:15		
開催場所	オンライン (zoom) で実施		
参加者	・学生、教員	69名	
	・日本技術士会富山県支部	8名	

## 2. 開催趣旨

JABEE 認定コースである富山大学都市デザイン学部材料デザイン工学科、都市・交通デザイン学科(卒業時認定見込み)の学生を対象として、JABEE と技術士資格の有用性について説明を行い、技術士の普及を図っていくことを狙いとする。

## 3. プログラム

14:45~14:50	学科長あいさつ	学科長 小野 英樹 教授
14:50~14:55	日本技術士会あいさつ	富山県副支部長 市森 友明
14:55~15:10	JABEE制度の活用と技術士制度	富山県支部事務局 大門 健一
15:10~15:35	「『技術士』って役に立つ？」	YKK AP (株) 荒城 昌弘
15:35~16:00	「JABEE制度の活用例 - 建設コンサルタントの事例 - 」	(株) 新日本コンサルタント 前田 雄生
16:00~16:15	質疑応答	

## 4. 開催概要

富山大学では工学部材料機能工学科が JABEE 認定を受けており、また1年後に都市デザイン学部都市・交通デザイン学科が認定予定であり、その学生を対象として JABEE 認定の有用性についての説明と技術士取得への契機づけに、技術士からの体験記について話を行った。

今回の説明会はオンラインにて実施をした。



写真 説明会 WEB 画面

## 5. 参加者アンケート

### (1) アンケート回答の状況

説明会には都市デザイン学部都市・交通デザイン学科の学生が参加していたが、大学側の授業の関係で、アンケートは材料デザイン工学科の生徒のみが対象となった。3年生 31人より回答があった

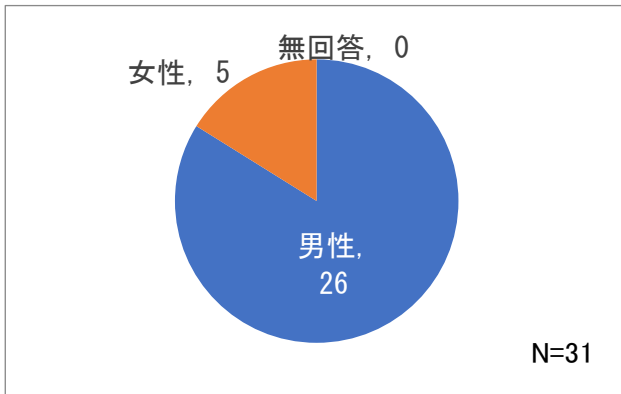


図1 性別の状況

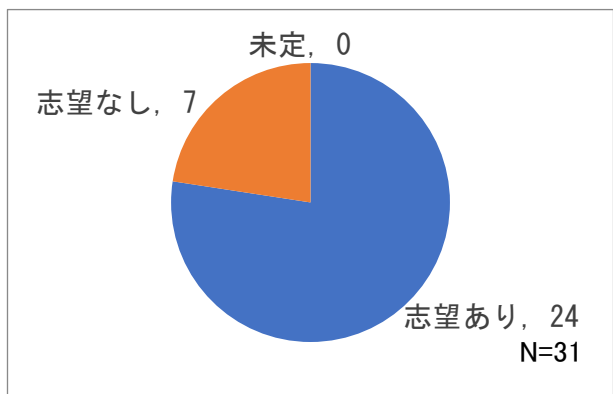


図2 技術者志望の状況

### (2) JABEE 制度の認知状況

JABEE 制度については制度の内容まで知っている人は全体の約 55%、めいしょうd 開け知っているを含めるとほぼ全員が J A B E E について認知しているとのことであった。

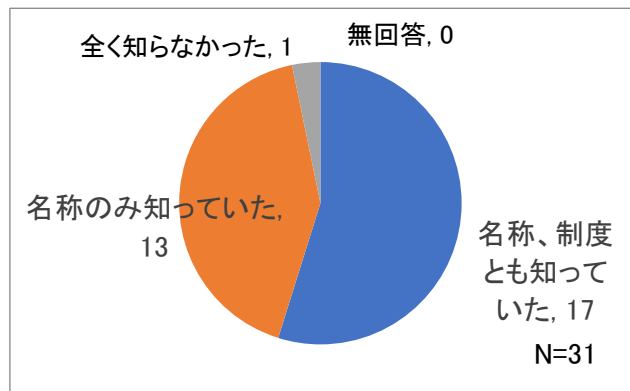


図3 JABEE 制度の認知度

### (3) 技術士制度の認知状況

技術士の資格についての認知度は名称のみ知っていたを含め、ほぼ全員であったが制度の内容までは理解されていなかったようである。

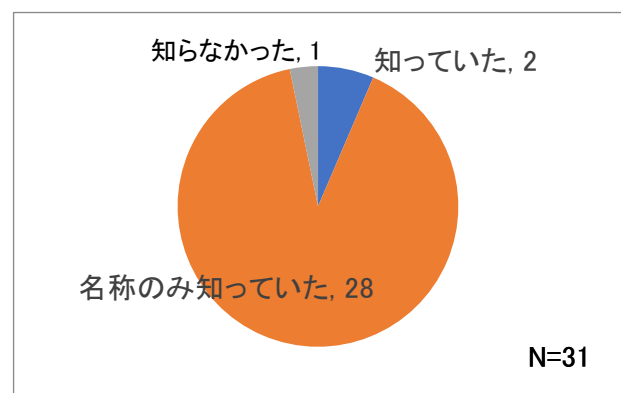


図4 技術士制度の認知度

(3) 講義についての理解度

概ね理解度は深まったと思われる。

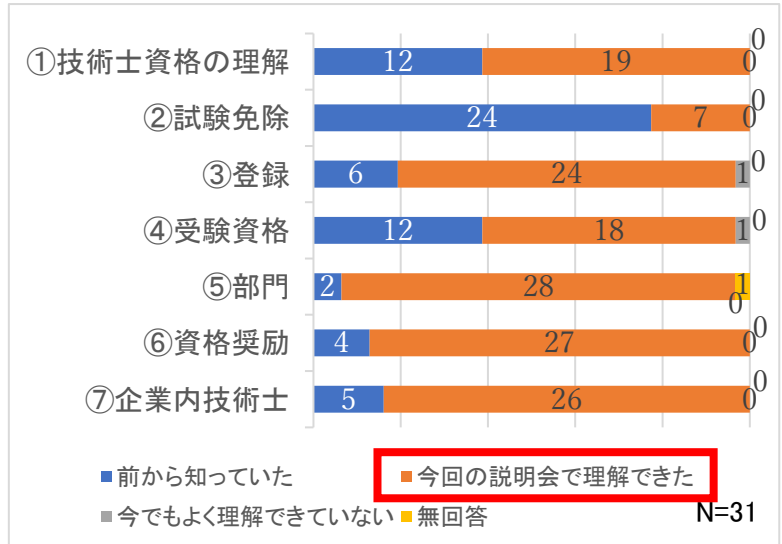


図5 講義についての理解度

(4) ニーズのある情報

参加者がもっと聞きたい情報としては、企業での活躍や処遇の実態、二次試験の受験部門選択についてが挙げられている。

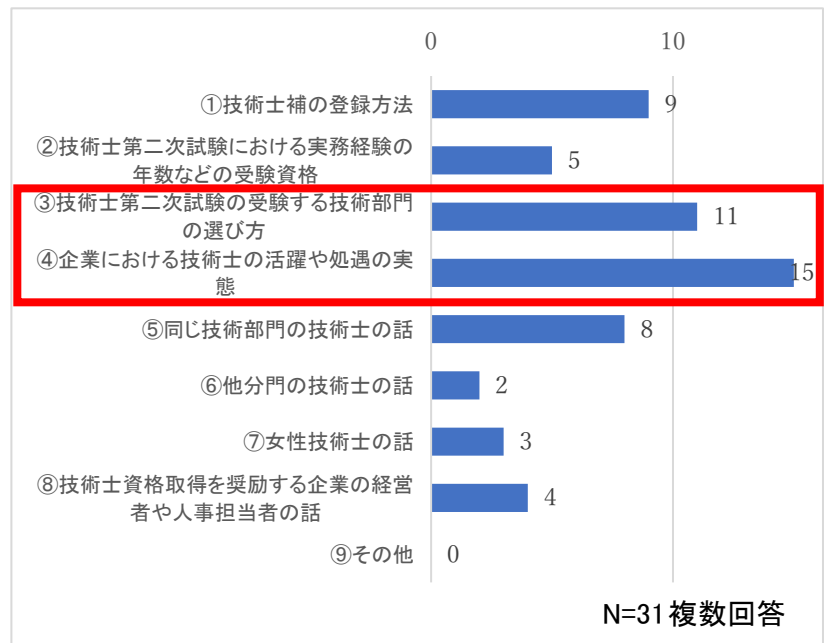


図6 もっと聞きたい事項

(5) 技術士を目指そうとする意欲の変化

増えたという学生が約 65%を占め、一様の効果は見られた。

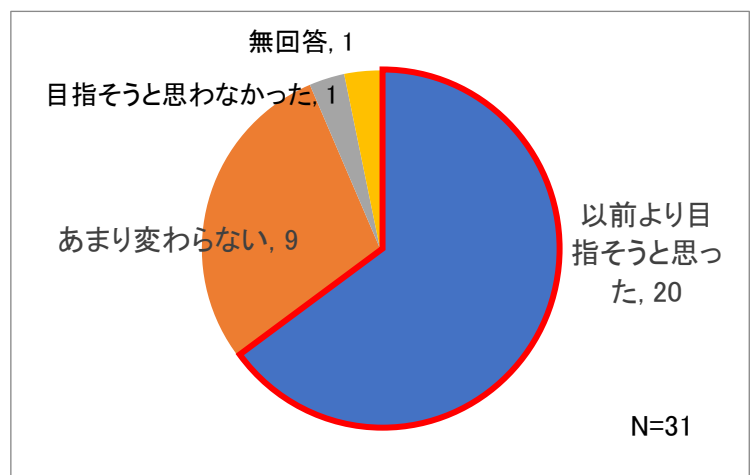


図7 技術士を目指す意欲の変化

### (6) 講義についての感想

説明量、資料、スライド、時間について全般的にちょうどよかったがほぼ全員から回答を得ており、適当な内容であったように考えられる。

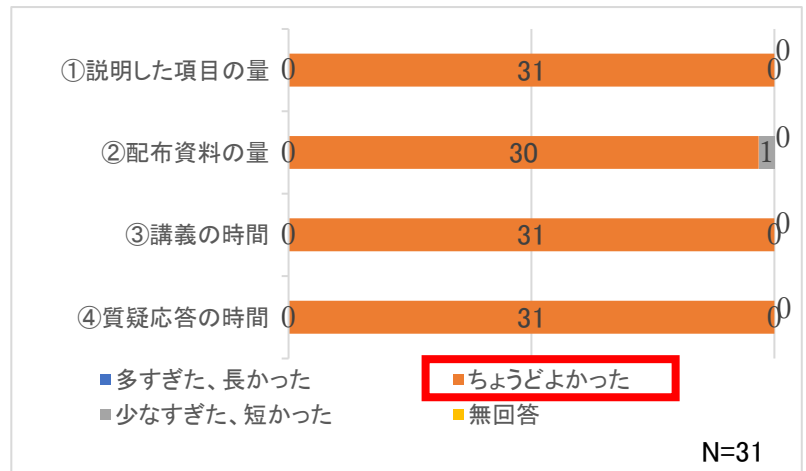


図8 講義についての感想

### (7) 技術士会（説明会）として取り組んでほしいことについて

技術士会（説明会）として取り組んでほしい事項でリーフレットやパンフレットの配布が最も回答された。

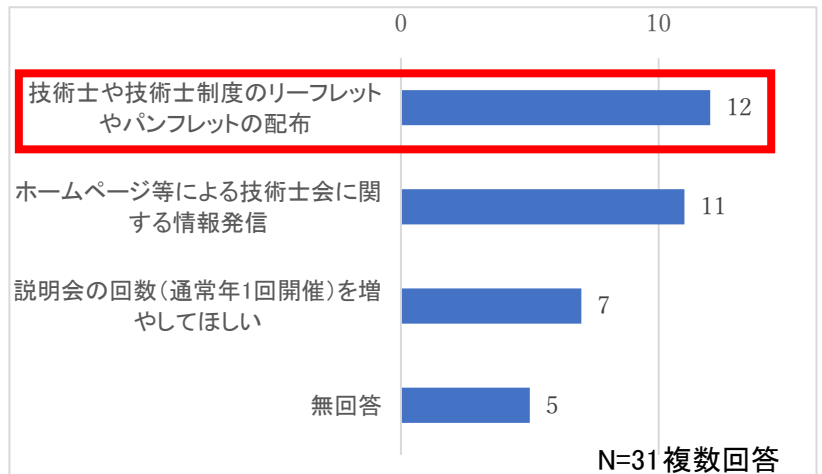


図9 技術士会として取り組んでほしいこと

### (8) 月刊「技術士」の認知度

大学に送付されているとのことだが、月刊「技術士」については知らない人が大部分である。

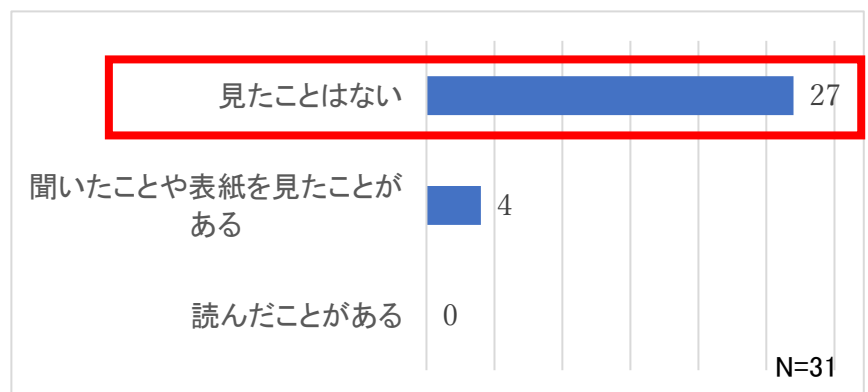


図10 月刊「技術士」の認知度について

## 6. 開催総括

今回は zoom での説明会であったため、参加者の反応が分からないところであったが、アンケートからは説明会の内容については適切であり、また理解が進んでいることが伺えた。説明会の目的としている、技術士を目指そうとしている思った人が 65%増えたことは収穫であったと考える。